



## 水芭蕉の森

見頃：4月上旬～下旬

きらきら輝く水の中にたたずむ水芭蕉の姿は、春が来た喜びを感じさせてくれます。周辺にはカタクリの花も咲き、爽やかな高原の空気と清楚な花々に心癒されます。

水芭蕉の森に隣り合う「どうだんの森」では、5月下旬～6月上旬にかけてかわいらしいピンク色の、釣鐘型の花をつけます。

### 道のり

東北本線白石駅から国道457号を通り、車で約30分  
園内遊歩道(一部木道):約1km／駐車場あり



## あじさいロード

見頃：7月上旬～下旬

道路沿いに約8kmにわたって色とりどりのアジサイが立ち並ぶあじさいロードは、地域の方が長年かけて慈しみ、育ててきた名所です。梅雨空が続く日でも、このアジサイをみればきっと心が晴れることでしょう。

### 道のり

東北本線白石駅から県道254号を、  
車で約15分。鎌先温泉手前に看板あり。  
／駐車場あり(川原子ふれあいセンター入口)



## 碧玉渓

見頃：4月上旬～10月下旬

その美しさに感銘をうけた明治の文豪 徳富蘇峰が詩に詠んだ名勝地「碧玉渓」。春には木々が萌え立ち、夏には白石川の水音に涼を感じ、紅葉の時期は鮮やかな色彩に目を奪われます。

### 道のり

東北本線白石駅から国道113号を山形方面へ車で約15分  
／駐車場あり(小原温泉駐車場)



## 逆さケヤキ (宮城県指定天然記念物)

見頃：4月上旬～10月下旬

幹周り:8m、枝張り:南北40m、  
樹齢:300年(推定)  
このケヤキは源義家が杖を逆さまに突き刺したのが活着したと伝えられ、名前の由来となっています。そのほか、飛脚の嘉右衛門という若者と狼の心温まるエピソードが伝わる、地域の方に愛される名木です。

東北本線白石駅から登り口まで約4.2km。旧国道4号を南下し、4号バイパスと合流して1つ目の信号を右折、道なりに登ると左側に立て看板が見えます(登り口)。登り口から山道を徒歩で30～40分。／駐車場なし  
ご注意、周辺ではクマ・カモシカなどが出没するおそれがありますので、ラジオ・鈴などを携行ください。

### 道のり

東北本線白石駅から登り口まで約4.2km。旧国道4号を南下し、4号バイパスと合流して1つ目の信号を右折、道なりに登ると左側に立て看板が見えます(登り口)。登り口から山道を徒歩で30～40分。／駐車場なし  
ご注意、周辺ではクマ・カモシカなどが出没するおそれがありますので、ラジオ・鈴などを携行ください。

## 藤棚 (若林公園)

見頃：5月中旬

若林公園の藤棚は、長さ約100m。花の最盛期には、まるで藤の花のトンネルのようです。間近で楽しむだけでなく、少し離れてみると弁天沼の水面に映る様子もきれいです。

### 道のり

東北新幹線白石藏王駅から県道24号を東に直進し、車で約5分／駐車場あり



## 花の城下町 しろいしMAP

# 益岡公園(白石城)

見頃：3月初旬～10月中旬

白石城といえば桜の名所として知られていますが、公園内には数十種類の植物が植栽されています。様々な植物の変化に季節の移ろいを感じながら、憩うことのできる公園です。また、白石城近くにある武家屋敷の前を流れる沢端川には梅花藻(パイカモ)が自生しています。6月中旬～下旬には、清流に揺らめく可憐な花がみられます。

### 道のり

東北本線白石駅から徒歩約10分  
／駐車場あり(城下広場、益岡公園駐車場など)



① めずらしいお城と桜と雪のコラボレーション

② 10月中旬には、白石城下菊花展が開催されます

③ GWには、日本サクラソウの展示即売も行われます

